

楽楽館だより 第171号【令和3年9月度】

介護保険法には『地域密着型通所介護（楽楽館もこれに当たります）』の定義があるわけですが、日々皆様と接していると、やはり“よりきめ細やか支援を提供できる”ことに尽きるのではないかと感じます。ご利用者様とスタッフの関係もそうですが、ご利用者様同士の関係もとても家庭的になります。今年も残り2カ月。ご利用者ご本人、ご家族、ケアマネさん、地域の方々と信頼関係を築きながら、地域密着型デイサービスとしての役割を果たしていきたいと考えています。9月のご様子をお届けします。

◇～秋のガーランド～◇



9月の制作では、“秋のガーランド”作りを行いました。今回は、中に綿を入れて作るお裁縫バージョンと、フェルトを切り貼りして作るバージョンの2つを提案し、作りやすい方に挑戦していただきました。使用した枝は本物！スタッフがノコギリでちょうど良い長さにカットしました。完成すると「秋らしいね〜！」と喜ばれる皆様でした。

◇～彼岸花ツアー～◇



台風と重なってしまったためすべての方をお連れすることはできなかったのですが、今年も彼岸花ツアーを行いました。一面に咲く彼岸花に皆様感動してくださり、「赤、黄色、白、ピンクまであるの?!」と驚かれる方も。良く歩かれリハビリになりましたね。



◇～今月のナイスショット～◇



(写真・左)

昼休みにお皿拭きをしてくださる皆様。さすがベテラン主婦だけあって、とてもきれいにしてくれます♪

(写真・右)

食後は歯磨きやうがいをいただいています。中にはスタッフ見守りのもと、お仲間同士で口腔ケアを促したり、声かけし合う場面も見られます。

